

このたび、広島大学は経済学・経営学分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用する教員1名(准教授)を国際公募します。

この公募により雇用する准教授ポストは、テニュアトラック期間満了までにテニュア審査に合格することを条件として、准教授としてテニュア(終身在職権)を取得できるほか、教授職へのポストアップが可能な新たなポストです。新たな分野を切り開く研究計画提案のもとに、腰を据えて教育研究に専念していただくことを前提としています。

したがって、採用時の審査においては、それまでの教育研究業績の審査に加え、テニュアトラック期間に留まらず10年程度の中長期的な研究計画の内容について審査します。テニュア審査においては、その過程の到達度と将来の展望を加味して総合的に審査します。

広島大学は、採用されたテニュアトラック教員に対して、スタートアップ支援経費の措置、メンター教員の配置等により当該教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備しています。なお、テニュアが付与されなかった場合に、テニュアトラック期間の満了する日の翌日から1年を限度として、特任教員として雇用できる環境も整えています。

広島大学の理念、長期ビジョン、中期目標(<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>)にご賛同いただき、広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については、以下のURL先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



2020年1月15日

関係各位

広島大学大学院社会科学研究所長  
瀧 敦 弘(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属(配属) 広島大学学術院(大学院人間社会科学研究所人文社会科学専攻  
マネジメントプログラム会計・情報講座)
2. 職名・人員 准教授 1名  
テニュアトラック教員(准教授)
3. 採用予定年月日 2020年9月1日以降のできるだけ早い時期
4. 任期又は有期雇用契約期間 **【テニュアトラック制】**  
(テニュアトラック期間) 7年  
広島大学のテニュアトラック制に関する規則に基づき、テニュアトラック期間が満了する6月前までに教授又は准教授でのテニュアを付与するかどうかのテニュア審査を行い、これに合格すればテニュアを付与します。  
テニュア審査は、中間審査及び最終審査により行います。なお、最終審査の結果、テニュアを付与しなかったときは、テニュアトラック期間の満了をもって退職となります。  
また、テニュアトラック期間に出産・育児・介護のライフイベントがあった場合には、休業期間に応じテニュアトラック期間を一定期間延長することができます。  
※テニュア審査基準の詳細については、お問い合わせください。
5. 専門分野 財務会計論：経営学【経済学・経営学】
6. 担当科目 教養教育科目：教養ゼミ等  
学部(専門教育科目)：財務会計論，会計政策論，演習等  
大学院(博士課程前期)：財務会計論，会計政策論，特別研究等  
大学院(博士課程後期)：マネジメント特別演習Ⅰ～Ⅵ等  
この他，教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目，全学事

業も担当することがあります。

## 7. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

- (1)博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。
- (2)博士課程後期の論文指導を担当できること。
- (3)大学院における博士課程前期・博士課程後期の論文指導経験を有すること。
- (4)英語による教育・研究指導ができること。
- (5)日本語で教育・研究指導及び学内業務が遂行できる者。
- (6)本専攻は、社会人を中心に、学部卒業生や留学生など幅広い人材の受け入れを行い、学生が持つ現実的課題の解決に資する教育プログラムの提供と研究指導を実施しています。このような研究・教育に対応できる能力と意欲を持ち、日本語を母語としない方にとっては、十分な日本語能力を有している方。

## 8. 応募書類

- (1)履歴書（市販用紙を使用，写真貼付，メールアドレス，所属学会も記載のこと）

過去5年間に広島大学で雇用（TA，RA，研究員等を含む）されたことがある場合は，漏らさず記載してください

- (2)研究業績一覧

著書，学術論文（学位論文含む），学会報告，その他に区分し，単著・共著の別，掲載誌名，出版社・発行機関名，出版・発行年，掲載頁を記してください。なお，学術論文については，査読の有無も記してください。出版又は発行予定で出版，掲載が確定しているものについては，その旨を明記し，それを証明する書類を添付してください。また，提出した主要な著書及び論文等3点については，一覧の該当番号にマル印を付してください。

\*研究業績一覧は，ワードまたはエクセル形式にて電子媒体（CD-R，USBメモリ等）に保存のうえ，併せて提出してください。

- (3)主要な研究業績5点（別刷又はコピー，著書）

各業績について500字程度で要約した文書も併せて添付してください。

- (4)教育上の主要な業績

教育上の業績がある方は担当科目一覧（大学院・学部の別及び期間）を記してください。

- (5)社会貢献に関わる主要な業績

- (6)大学等における管理運営に関わる主要な実績

- (7)最近5年間における外部資金の獲得状況

- (8)着任後の教育に対する抱負と計画（1,000字程度）

- (9)研究計画書

これまでの研究概要と着任後の研究計画を記してください。（A4判縦，ワープロ横書き，1,000字程度，様式自由）

- (10)推薦書1通

応募者本人の業績について，よくご存知の方による推薦書。必要に応じて推薦者に照会することがあるので，推薦者の照会先（応募

者との関係・所属・職名・氏名・連絡先・メールアドレス)を併せて記してください。

(11) ResearcherID または ORCID 情報 (様式任意)

(※Clarivate Analytics 社または ORCID web ページより取得が可能。)

\*必要に応じて追加の書類・資料の提出を求めています。

9. 応募期限 2020年3月31日(火) 20:00(日本標準時)(必着)
10. 応募書類送付先 730-0053 広島市中区東千田町一丁目1番89号  
広島大学大学院社会科学研究科マネジメント専攻長 盧 濤  
※封筒の表に「大学院社会科学研究科マネジメント専攻会計・情報講座教員応募書類在中」と朱書し、書留郵便で送付してください。
11. 選考方法 (1)書類審査  
(2)必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。  
(3)広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、教育業績、社会貢献等)及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。
12. 勤務形態 (1)勤務時間 12:45~21:15(火~金)、休憩時間 17:15~18:00  
10:00~18:30(土)、休憩時間 12:30~13:15  
専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分、1週間38時間45分働いたものとみなされます。  
(2)勤務日は、原則として火曜日から土曜日(祝日を除く。)です。  
(3)休日は、原則として日曜日、月曜日、祝日となります。
13. 給与等 (1)採用になった方には、月給制又は年俸制が適用されます。  
※現在、新たな年俸制を検討しており、採用時点で新年俸制が導入されている場合は、新年俸制が適用されます。  
(2)採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせ下さい。

**【月給制適用の場合】**

国、独立行政法人、地方公共団体又は国家公務員退職手当法に定める公庫等を退職後、引き続いて本学に採用される場合は、退職手当の算定の基礎となる在職期間は通算されません。法人化前の取扱いとは異なりますのでご注意ください。

なお、他の国立大学法人又は独立行政法人国立高等専門学校機構等を退職後引き続いて本学に採用される場合は、現所属機関に同様の定めがある場合に限り通算されます。

14. 評 価 本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。
15. 募 集 者 名 国立大学法人広島大学
16. そ の 他
- (1) 試用期間：あり（6月間）（広島大学職員就業規則）
  - (2) 応募書類により取得する個人情報は、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。  
なお、提出いただいた書類は適切な方法にて処分しますので、ご承知おきください。
  - (3) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。
  - (4) 採否の結果は、決定次第、応募者に連絡いたします。
  - (5) 本専攻は主に夜間時間帯及び土曜日に開講を行う大学院です。その概要については、「<http://www.hiroshima-u.ac.jp/mgt/>」を参照してください。  
今回応募する教員の研究室及び主たる勤務地は、広島市中区東千田町になります。なお、広島大学東広島キャンパス（東広島市鏡山）で科目を担当する場合があります。
  - (6) 広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たした方を選考対象といたします。本公募で適用する採用最低基準は以下の URL に掲載しています。  
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/social>
  - (7) 広島大学では本学の求人情報（研究職、事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。  
求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>
17. 問い合わせ先 広島大学大学院社会科学部研究科マネジメント専攻会計・情報講座  
林 幸一  
TEL: 082-542-7104  
E-mail: [k-hayashi@hiroshima-u.ac.jp](mailto:k-hayashi@hiroshima-u.ac.jp)  
\*勤務条件やその他に関する質問は、上記の問い合わせ先へ電子メールによりお願いします。